

令和 5 年度乙川河川緑地（殿橋下流左岸等を除く）事業報告書

公の施設名称	乙川河川緑地（殿橋下流左岸等を除く）
施設の設置目的、役割	都市空間と水辺空間の一体的整備、回遊性の確保に取り組み、観光拠点となるにぎわいの場の創出
施設の所在地	愛知県岡崎市康生町から吹矢町ほか
施設規模	敷地面積：235,100 m ²
管理者	名 称：ホームックス・スノーピークビジネスソリューションズ 共同企業体 所在地：岡崎市籠田町 15 番地 三徳屋ビル 2F 代表者：ホームックス(株)岡崎支店 支店長 藤崎 修一朗
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

1. 事業の実施状況

(1) 業務遂行体制

役割	担当
公園管理責任者 プレイスマネージャー	豊田市等で指定管理施設の運営および管理実績
外構管理責任者 施設・設備保守管理責任者	2 級造園技能士、チェーンソー特別教育、刈払機取扱作業、高所作業車、林業現場責任者 修了
広報 地域連携	岡崎市に本社がある(株)スノーピークビジネスソリューションズで、7 町広域連合等などの地域連携実績
日常管理・清掃・植栽担当	令和 3 年 3 月 岡崎豊田職業訓練校造園課 卒業

(2) 業務実施

① 施設の運営に関する業務

乙川河川緑地管理運営事業 業務仕様書第 2 章 施設の運営に関する業務に則して実施した。

- ・ 施設管理業務
- ・ 受付業務
- ・ 広報活動

乙川リバーライフプロジェクトの WEB コンテンツ
QURUWA WEB (quruwa.jp)、ボードの活用

近隣関係住民の皆様へのご案内（会合等への出席）

市政だより

- ・ その他関連事業

② 施設及び設備等の維持管理に関する業務

ア. 施設等保守管理業務

対象施設について、日常点検を実施した。

- ・ トイレ
- ・ ローラースポーツ場
※6/2 増水による被害：バンクセクションの基礎破損、復旧済。
- ・ テニスコート
※6/2 増水による被害：ネットフェンス及び支柱破損。復旧済。
- ・ 親水施設
※6/2 増水による被害：土砂の堆積。撤去し 7/24 開放。
- ・ 駐車場
※6/2 増水による被害：土砂の堆積。撤去し 7/24 開放。
- ・ 遊具
※6/2 増水による被害：遊具 1 基、基礎破損、撤去。
- ・ 園路
※6/2 増水による被害：土砂の堆積。撤去し 7/24 開放。
- ・ 園地
※6/2 増水による被害：土砂の堆積。撤去し 7/24 開放。
- ・ ベンチ
※6/2 増水による被害：2 基、①西三河庁舎前、基礎のボルト破損。岡崎市により撤去済み。引き続き修繕中。②右岸スロープ下付近、基礎破損金具破損、岡崎市により撤去済み。11/19 消防観閲式の搬出作業時に業者が破損した 1 基は破損業者により修繕済。
- ・ 公園灯

イ. 設備保守管理業務

対象設備について、日常点検を実施した。

- ・ フットライト
※ 6/2 増水被害により全数撤去。7/25 一般開放するため、留め具部分にカラーコーンで養生を行った。
※ 園路フットライトを一部復旧した。（11/16 までに全 121 基のうち 99 基設置。）
未復旧分については次年度順次復旧の予定。

- ・ 照明設備
- ・ 給排水衛生機器
- ・ 配管等

ウ. 物品保守管理業務

- ・ 物品：その他

- ・ 駐車禁止看板

※ 大規模イベントプログラム実施時に商業施設への迷惑駐車を避けるため、駐車禁止看板を2点用意し設置した。(コムタウンに2か所。コムタウンから乙川河川緑地に抜ける道沿いの出入口)



I. 清掃業務

- ・ 河川緑地

※日常清掃を実施、イベント後には重点的に実施した。

※6.7月は、復旧作業の邪魔にならないよう法面等のごみ拾いのみ実施。

- ・ トイレ

※日常清掃を実施した。

- ・ その他エリア

※上下流および左岸など近隣エリアのごみ拾いなどを実施し、エリア全体の美観向上に努めた。

オ. 施設巡回・警備業務

※日常的に施設巡回を実施した。

③ 駐車場開閉業務

※乙川河川緑地（殿橋下流左岸等を除く）維持管理・運營業務 4 章駐車場開閉業務に則して実施した。

※5/2 に公衆トイレそばの公園スロープ入口ボラードが事故により破損した。臨時駐車場利用者のため観光推進課へ連絡する対応を行った。

④ 植栽維持管理業務

乙川河川緑地（殿橋下流左岸等を除く）維持管理・運營業務 5 章植栽の維持管理に関する業務に則して実施。



The map shows a section of the river with two designated areas: B1 (green outline) and B2 (yellow outline). B1 is located further downstream than B2.

エリア			
B1エリア	花火大会前の草刈り	1回／年	市内造園業者
	気候・イベントを踏まえた草刈り	適宜※	市内造園業者
B2エリア	花火大会前の草刈り	1回／年	市内造園業者
	気候・イベントを踏まえた草刈り	随時（基本は週3回）	常駐スタッフ

ア. B1 エリア

※6/2 の増水により、一斉草刈作業は一部のみ実施した。

※7月、花火大会前の一斉草刈を実施した。

※10月、一斉草刈りを実施した。

イ. B2 エリア

※4/24～4/28 ラジコン草刈機導入に伴い殿橋下流～伊賀川までの法面および平面を実施した。

※6/2 の増水により、殿橋下流右岸の草刈作業は一部のみ実施した。

草刈以外の作業は以下の内容を行った。

- ・6/3：被害状況確認巡回・危険箇所ポール設置
- ・6/5：各入口への進入禁止のポール・テープ追加設置
- ・6/6：フットライト取り外し作業
- ・6/10：各入口への進入禁止のバリカ追加設置
- ・6/13：堤防法面のガレキ集め作業
- ・6/14：堤防法面のガレキ集め作業・立入禁止看板追加設置

※ 7月、園地部分は土の入れ替えが行われたため、法面および園路等の草刈を行った。
花火大会前の一斉草刈を実施し、全体的にラジコン草刈り機と刈払機を併用し草刈作業を実施した。

※8.9.10.11.12月は刈払機をメインに作業した。ラジコン草刈り機故障のため修理。

※1.2.3 月は草刈り作業を行っていない。ゴミ拾い、フットライト頭出し、グランド整備の作業を主とした。

⑤ 防災対策業務

乙川河川緑地（殿橋下流左岸等を除く）維持管理・運営業務 6 章防災対策業務に則して実施する。

ア. 6月増水対応の実施

※5/31の天気予報で6/2降水量が多いとの予報のため、6/1に川側のフットライトを中心に撤去を実施。

6/2の増水時に追加で残置物を撤去したが、最終残置物は以下のようになった。

最終残置物：堤防側園路のフットライト、階段部フットライト、手すり、解説板、ネットフェンス

イ. 8月増水対応の実施

転落防止柵：8/13（8/16復旧）、8/24（8/25・26復旧）に増水対応を実施。

8/13から実施した台風接近への対応

台風接近の予報があったため、最接近が予想された8/15までに撤去作業等を行った。

8/19のイベント犬市場開催前に復旧を行った。※最高水位 2.36m（8/15 13：20）

提案事業の実施（募集要項に基づき提案した事業 60 日分）

月	日数		イベント名称	使用エリア			実施日		人数計画	人数 (推定)	イベント種別		
	計画	実績		左岸	右岸	両岸	開始日	終了日			集客誘致/ 新規プレイ ヤー実施型	地域資源活用/ 地域融合型	エリア連携一 体型
4月	5	5	お花見フード&マルシェ	○			3/24	4/5	-		●		●
	1	1	乙川リバークリーン			○	4/8	4/8	30人	30人		●	
	2	0	OUTBACK GARAGE MARKET			○	4/15	4/16		雨天中止	×	×	
	2	2	SFJ からあげ万博		○		4/22	4/23	1,500人	12,700人	●	●	
	0	3	CAMPING OFFICE	○			4/13	4/27		25人		●	
5月	3	3	SFJ GWスペシャル		○		5/3	5/5	9,000人	12,000人	●		
	2	1	川びらき	○			5/3	5/3	1,000人	4月から変更	●	●	
	0	2	CAMPING OFFICE				5/10	5/11		15人		●	
	0	1	おとがわOSOTO(アウトドアで働く日)	○			5/12	5/12		10人		●	
	4	0	WORLD Classic Car FES			○	5/14	5/14		雨天1月に変更	×	×	
	1	1	乙川リバークリーン			○	5/13	5/13	30人	30人		●	
	1	1	LOCAL WORK TOURISM in OKAZAKI	○			5/18	5/18		34人		●	●
	2	2	犬市場			○	5/20	5/21	7,000人	8,800人	●	●	●
	1	1	乙川リバークリーン			○	6/10	6/10	25人	30人		●	
6月	3	0	SPBSパートナーキャンプ	○			6/14	6/16		復旧作業で中止		×	
	1	1	乙川リバークリーン			○	7/8	7/8	30人	30人		●	
7月	2	2	川あそび	○			7/22	7/23	1,000人	1,000人	●	●	●
	1	1	乙川リバークリーン			○	8/12	8/12	30人	30人		●	
8月	1	1	犬市場夜市			○	8/19	8/19	4,500人	3,700人	●	●	
	1	1	CAMPING OFFICE	○			8/29	8/29		15人		●	
	1	1	乙川リバークリーン			○	9/9	9/9	30人	30人		●	
9月	1	1	おかざきリバーサイドマラソン			○	9/17	9/17	500人	2,900人	●		●
	0	3	CAMPING OFFICE	○			9/13	9/15		45人		●	
	0	1	焚火トーク	○			9/29	9/29		40人		●	
	2	2	あいちめし岡崎城合戦	○			9/30	10/1	19,500人	3,900人	●	●	●
10月	2	2	犬市場			○	10/7	10/8	7,000人	7,300人	●	●	●
	1	1	乙川リバークリーン			○	10/14	10/14	30人	20人		●	
	2	2	OUTBACK GARAGE MARKET			○	10/14	10/15	12,000人	4,900人	●		
	1	1	プライキヤスティング大会	○			10/15	10/15	200人	150人	●	●	
	2	2	川ぐらし	○			10/21	10/22	1,000人	2,700人	●	●	
11月	1	1	乙川リバークリーン			○	11/11	11/12	30人	20人		●	
12月	1	1	乙川リバークリーン			○	12/9	12/9	50人	120人			●
	2	2	SFJ肉三昧		○		12/9	12/10	14,000人	7,500人	●		
	2	2	Let it Camp		○		12/2	12/3	20人	20人		●	
	2	2	Let it Camp		○		12/16	12/17	20人	20人		●	
	2	2	Let it Camp		○		12/23	12/24	20人	20人		●	
1月	1	1	乙川リバークリーン			○	1/13	1/13	50人	30人		●	
	1	1	WORLD Classic Car FES			○	1/28	1/28	1,500人	1,500人	●	●	
2月	1	1	乙川リバークリーン			○	2/10	2/10	50人	35人		●	
3月	1	1	乙川リバークリーン			○	3/9	3/9	50人	35人		●	
	1	1	乙川ウェディング	○			3/16	3/16	100人	100人		●	●
	10	10	お花見フード&マルシェ	○			3/22	3/31	-	-	●		●
合計	67日	70日	41回	14回	7回	19回			80,295人	69,834人	16回	32回	10回

4月に計画していた「OUTBACK GARAGE MARKET」は荒天が予想されたため事前に中止判断を行った。

※ 5月に計画していた「World Classic Car Festival」は荒天が予想されたため事前に中止判断をし、1月に順延して開催した。

※ 6月に計画していた「SPBS パートナーキャンプ」は大雨災害の復旧作業のため、中止判断を行った。

※ 今年度実施を計画していた（仮）RVパーク in 乙川、旧東海道を歩くは災害の影響により計画を再度練り直したが開催に至らなかった。次年度の開催を予定（（仮）RV パーク in 乙川は12月、旧東海道を歩くは8月）

⑥ 自主事業

イベント時に快適トイレ・追加シンクを使用できるようにし、プログラム実施者の利便性の向上に努めた。

規模が大きく集客の多いイベント開催時には駐車禁止看板を商業施設に設置した。



⑦ 一般利用

参加人数 ; 13,715 人 (47 日) (※提案事業との合計 ; 83,549 人)

月	主となる個人・団体	プログラム名・内容	日数	人数	エリア
4月	実施なし		0	0	殿橋下流左岸等を除く
5月	実施なし		0	0	殿橋下流左岸等を除く
6月	増水の影響により実施なし		0	0	全エリア
7月	ONE RIVER	Let it Camp	3	30	殿橋下流左岸等を除く
	株式会社STライオン	ジュニアランニングスクール	4	180	殿橋下流左岸等を除く
8月	株式会社STライオン	ジュニアランニングスクール	8	160	殿橋下流左岸等を除く
	STUDIO ALMA	乙川Sunday Yoga	1	10	殿橋下流左岸等を除く
		乙川SUP Yoga	1	10	殿橋下流左岸等を除く
	一般社団法人カルチャー＆スポーツクラブ岡崎	カヌースクール2023乙川	2	10	殿橋下流左岸等を除く
	三河の門出屋	モルックと乾杯	1	5	殿橋下流左岸等を除く
9月	STUDIO ALMA	乙川サンデーヨガ	1	10	殿橋下流左岸等を除く
	ONE RIVER	Let it Camp	2	40	殿橋下流左岸等を除く
	安城商工会議所青年部	9月例会	1	30	殿橋下流左岸等を除く
10月	乙川ナイトマーケット実行委員会	乙川ナイトマーケット	1	3,500	殿橋下流左岸等を除く
11月	STUDIO ALMA	乙川サンデーヨガ	1	10	殿橋下流左岸等を除く
	一般社団法人カルチャー＆スポーツクラブ「Heart to Heart」	わくわくキッズワールド	1	1,000	殿橋下流左岸等を除く
12月	三菱自動車工業株式会社	第4回 三菱カーフェスティバル in 岡崎	1	1,000	殿橋下流左岸等を除く
1月	株式会社ツインタータイム	観光船運航	13	7,189	殿橋下流左岸等を除く
	ONE RIVER	Let it Camp	3	9	殿橋下流左岸等を除く
	竜城スイミングスクール	寒中水泳	1	100	殿橋下流左岸等を除く
	岡崎市スポーツ協会	五万石マラソン	1	222	殿橋下流左岸等を除く
2月	実施なし		0	0	殿橋下流左岸等を除く
3月	ドーダン	はずかしがらんと 踊らんかん	1	200	殿橋下流左岸等を除く
			47	13,715	

(3) 管理運営上の目標に対する実績

提案事業にエリア連携一体型のイベントを7回以上計画する；(実施回数10回)

(4) 事業実施に対する自己評価

① 施設の運営に関する業務

令和5年度分の利用について、前年12月にまとめて申し込みを受け付けた。(4月～11月のイベント繁忙期を一度に申込可能)結果として、1月には11月末までのイベント情報が確定し、まとめてWEBのカレンダー上に公開することができた。これにより、キャンプなどの使用日数多い行事の日程調整や、空き状況の問い合わせへの対応が可能になった。

申込受付方法について苦情はなく、イベント主催者にとっての利便性が向上した。

② 施設及び設備等の維持管理に関する業務

維持管理業務は問題なく実施。日常的に行われる各プログラムやイベントがあるため、草刈は回数を固定し一度に広いエリアを実施する方式ではなく、少人数で小さなエリアに区切り、3回/週、草刈やごみ拾いなどの清掃を行い日常的に使用しやすい環境を目指した。

増水時の対応をマニュアル化し、フットライト撤去・高欄操作作業を実施した。

③ 提案事業

集客誘致・新規プレイヤー実施型；16回

市内外の集客を誘致し、岡崎市および乙川の認知向上を図り、エリア全体への間接的な波及効果へつなげた。

地域資源活用・地域融合型；32回

イベントの主体的役割を果たすメンバーや、出店者に岡崎市内在住・在勤を含んでいくこと。イベントの要素としては、かわまちづくりや、地域資源の活用などの要素を含むなど乙川から地域の魅力を発信することで、シビックプライドの醸成と持続的なかわまちづくりにつなげた。

エリア連携一体型；10回

QURUWAエリアや市内の各所との連携や活用を通して、回遊性を高めるとともに、エリアの相乗効果をねらい、エリア全体の価値向上につなげた。

④ 自主事業

乙川河川緑地でのプログラム実施時に利用者の利便性を高めるべく、快適トイレと追加シンクを設置し、活用を開始した。また、近隣の大型商業施設への迷惑駐車を防止するため、大規模イベントの際には現地に看板を設置した。(今年度は5回、10日間設置)

⑤ 日常利用

申請の必要のない日常利用は、ウォーキングや犬の散歩などのほか、カヌーの個人利用があった。日常的に草刈、ゴミ拾いなどを行っていることで、現地での問い合わせなどを受け付けることができた。

2. 施設の利用状況

(1) 利用状況

合計 213 日の利用（提案事業分 70 日一般利用 143 日）※乙川河川緑地全ての合計値

(2) 利用状況に対する自己評価

今年度は、6 月 2 日の災害の復旧のため 7 月 24 日まで利用ができなかったが、その後のアクティビティやイベントに関しては活発に実施することができた。多くの来場者を受け入れることができた。

3. 収支状況

(1) 収支状況

	項目	内 訳	決算額（円）
収 入	指定管理料収入		51,000,000
	利用料金収入		1,291,850
	事業収入		0
	その他収入	修繕費費用負担金	(1,000,000)
収入 計			52,291,850
支 出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	52,291,850
	(うち修繕費)	※精算項目	(1,000,000)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	0
支出 計			52,291,850
差 引			0

(2) 収支状況に対する自己評価

収入のうち、利用料金収入については、規模の大きなイベントの成功などもあり想定を超えた収入となった。支出のうち、直接人件費については人員配置の効率化などにより支出を抑えることができた。一方維持管理の面で、乙川の増水対応は、計画では3回程度と想定していたが、予防的なものも含めて5回出動した。草刈りは想定以上の範囲を外部に委託する形となった。結果外部委託費用は計画を上回った。

4. 4-1 利用者アンケート結果（イベント）

(1) 実施概要

回答者数	アンケート実施方法
290 件	提案事業イベント来場者へ協力依頼

(2) アンケート結果概要

来場者アンケートは、イベント時に年間を通じた来場者の満足度や、ニーズを把握することで次回以降の事業に反映させることを目的に実施した。また、市内市外からの来場者を把握することで、観光拠点となるにぎわいの場の創出できたかを確認した。

場所：殿橋下流両岸

① 交通手段

	1. 名鉄	2. 愛環	3. 自動車	4. 徒歩・自転車	5. その他
①交通手段	22	10	204	38	16
	7.6%	3.4%	70.3%	13.1%	5.5%

乗用車の来場が70.3%と大多数を占めた。次いで徒歩・自転車という近隣からと思われる来場が13.1%、鉄道を利用しての来場（名鉄・愛環）が11.0%という結果となった。

② 来場のきっかけ（広報）

	1. HP	2. SNS	3. 市報道	4. 掲示物	5. 口コミ	6. その他
②きっかけ	26	136	6	32	48	42
	9.0%	46.9%	2.1%	11.0%	16.6%	14.5%

イベントを何で知ったかという質問に対しては、SNSが46.9%、HPが9.0%と合わせると半数を超える結果となった。次いで口コミが16.6%、掲示物11.0%、市の報道2.1%という結果。（その他は折り込みチラシが8.3%、偶然が4.8%）

③ 来場エリア

	1. 岡崎市内	2. 愛知県内	3. 愛知県外
③どこから	1 6 4	1 1 6	1 0
	56.6%	40.0%	3.4%

岡崎市内が過半数を占めた。ほか市外西三河が 20.7%、県内その他が 19.3%、県外 3.4%と続いた。

④ 来場形態

	1. 家族	2. 友人	3. その他
④誰と	1 9 0	8 2	1 8
	65.5%	28.3%	6.2%

家族連れが 65.5%、友人連れが 28.3%と 90%以上の方が複数人数で来場している。家族や友人と過ごすために利用（来場）されている。

⑤ 利用満足度（点数）

点数	1 0	9	8	7	6	5	4	3	2	1
人数	168	28	48	20	8	14	2	2	0	0
割合	57.9%	9.7%	16.6%	6.9%	2.8%	4.8%	0.7%	0.7%	0%	0%

7 点以上の高評価が 91.1%、5 点以上が 98.7%、4 点以下という評価は 1.3%。勧められないと感じた理由としては混雑で並んだことに対するものだった。

（３）アンケート結果に対する自己評価

今回のアンケートで岡崎市内だけでなく周辺の西三河、愛知県内各地から幅広くイベントに来場されていることが分かった。イベントを知るきっかけになっているものとして SNS 等のインターネットが主体となっていることから、マメな情報発信が重要であるということが分かった。企画・イベントの満足度について、高い評価を得ることができた。

乙川河川緑地の役割のひとつである、【観光拠点としてのにぎわいの場の創出】という点で評価できる結果となった。

来場手段として車を利用する方の比率が高いため、駐車場の確保や駐車場案内の重要性を感じるとともに、電車等での来場を促す効果的な方法を考える必要性を感じた。

4-2 利用者アンケート結果（一般利用）

（1）実施概要

回答者数	アンケート実施方法
30件	一般利用者への聞き取り調査

（2）アンケート結果概要

来場者アンケートは、日常利用のための来場者の満足度や、ニーズを把握すること目的に実施した。実施は平日の夕方に行った。

場所：殿橋下流兩岸

① 利用の目的（来場目的）

目的	人数	%
① 散歩	24	80.0%
② ジョギング	3	10.0%
③ その他	3	10.0%

散歩、ジョギングといった日常利用が多い。その他は通りすがり（どこかへ行く、帰る途中）、川辺で休憩をしに来たといった人も見られた。

② 来場手段

手段	人数	%
① 近所（徒歩）	20	66.7%
② バス・電車	2	6.7%
③ 車	6	20.0%
④ バイク	2	6.7%

近隣の方が多かったため、徒歩、バイクが多かった。（市外からの来訪は6人だった）

③ 自由意見

・ローラースケート場から右岸に直接行けるようにならないか。(2名)
・犬が散歩しやすいように整備してもらえれば他には特にありません。

特に意見を反映できるような回答はいただけなかった。

(3) アンケート結果に対する自己評価

平日夕方という条件から近隣の散歩という理由が多かった。おおむねゆっくりできる環境を利用するという目的だった。前述のイベント利用とは対照的にゆっくりできる環境も兼ね備えており、日常管理面での否定的な意見（クレーム等）がなかったことはよかった。

5. 利用者のニーズ把握に対する自己評価

施設利用者にはプログラムやイベント実施後にヒアリング等を行い、「公平な運営」と「迅速な対応」を心がけた。

利用申請などのやり方は、前年12月に翌年度の4月～11月のイベント繁忙期を一度に申込可能にした。公平さと平等性を担保し、利用者の声を反映して柔軟な対応を行った。イベントスケジュールをweb上に公開することで、空き状況を利用者が把握できるようにすることで利便性を向上させた。申請時にweb上の入力フォームを用意し利用者サービスの向上を図った。

イベント情報についても、随時更新することで主催者の情報発信に協力した。

6. 苦情対応等に対する自己評価

本年度も継続して「安心安全な運営」と「迅速かつ誠実な対応」を心がけた。ゴミについての苦情が寄せられたが即時対応を行った。また、他施設での事例をもとに騒音についての苦情等が発生しないよう、配慮して運営を行った。

令和5年度 乙川河川緑地（殿橋下流左岸を除く）提案事業

① SOUL FOOD JAM からあげ万博

運営：SOUL FOOD JAM実行委員会

来場者数：9,000人

日程：4/22.23

内容：キッチンカー・マルシェ・体験ブース



② SOUL FOOD JAM GWspecial

運営：SOUL FOOD JAM実行委員会

来場者数：9,000人

日程：5/3～5

内容：キッチンカー・マルシェ・体験ブース



③ 犬市場

運営：WAN'S TEAM

来場者数：7,000人

日程：5/20.21

内容：マルシェ・キッチンカー・ドッグラン



④ 犬市場夜市

運営：WAN'S TEAM

来場者数：4,500人

日程：8/19

内容：マルシェ・キッチンカー・ドッグラン



⑤ リバーサイドマラソン

運営：オカザキリバーサイドマラソン実行委員会

来場者数：500人

日程：9/17

内容：吹矢橋～殿橋下流右岸の周回マラソン



⑥ あいちめし岡崎城合戦

運営：あいちめし協会

来場者数：19,500人

日程：9/30.10/1

内容：キッチンカー・ステージ・車展示



⑦ 犬市場 Autumn

運営：WAN'S TEAM

来場者数：6,300人

日程：10/22~23

内容：マルシェ・キッチンカー・ドッグラン



⑧ OUTBACK GARAGE MARKET

運営：OUTBACK GARAGE MARKET実行委員会

来場者数：7,500人

日程：10/14.15

内容：キッチンカー・マルシェ・ふわふわ



⑨ ワールドクラシックカーフェスティバル

運営：ワールドクラシックカーフェスティバル実行委員会

来場者数：1,000人

日程：1/28

内容：国内外のクラシックカーが勢ぞろい



⑩ Let It Camp

運営：ワンリバー

来場者数：10人/回

日程：12/2.3 16.17 23.24

内容：河川緑地でキャンプを楽しむ

